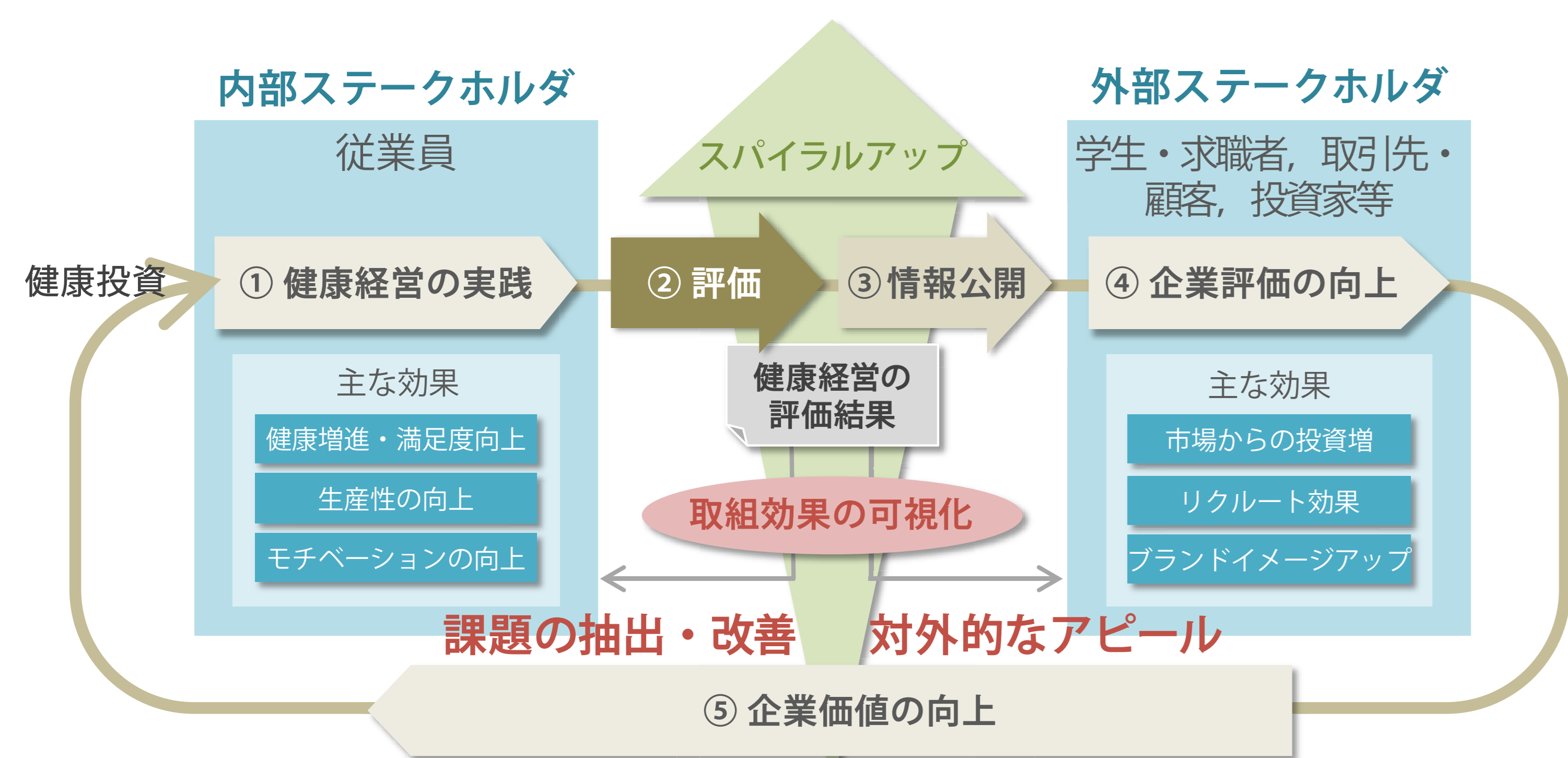


健康経営における取り組みに対する効果のモデル化

三輪 洋靖
サービス価値拡張研究チーム

研究背景

- 健康経営
 - 従業員等の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に実践すること^{*1}
 - 「企業が従業員の健康に配慮することによって、経営面においても大きな成果が期待できる」との基盤に立って、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること^{*2}
 - 健康投資、健康に向けた施策を実践し、従業員の心身の健康が高まることで、ワークエンゲージメントや生産性の向上する。それにより、企業の価値向上が期待される



健康経営評価によって実現する企業価値の向上イメージ^{*3}

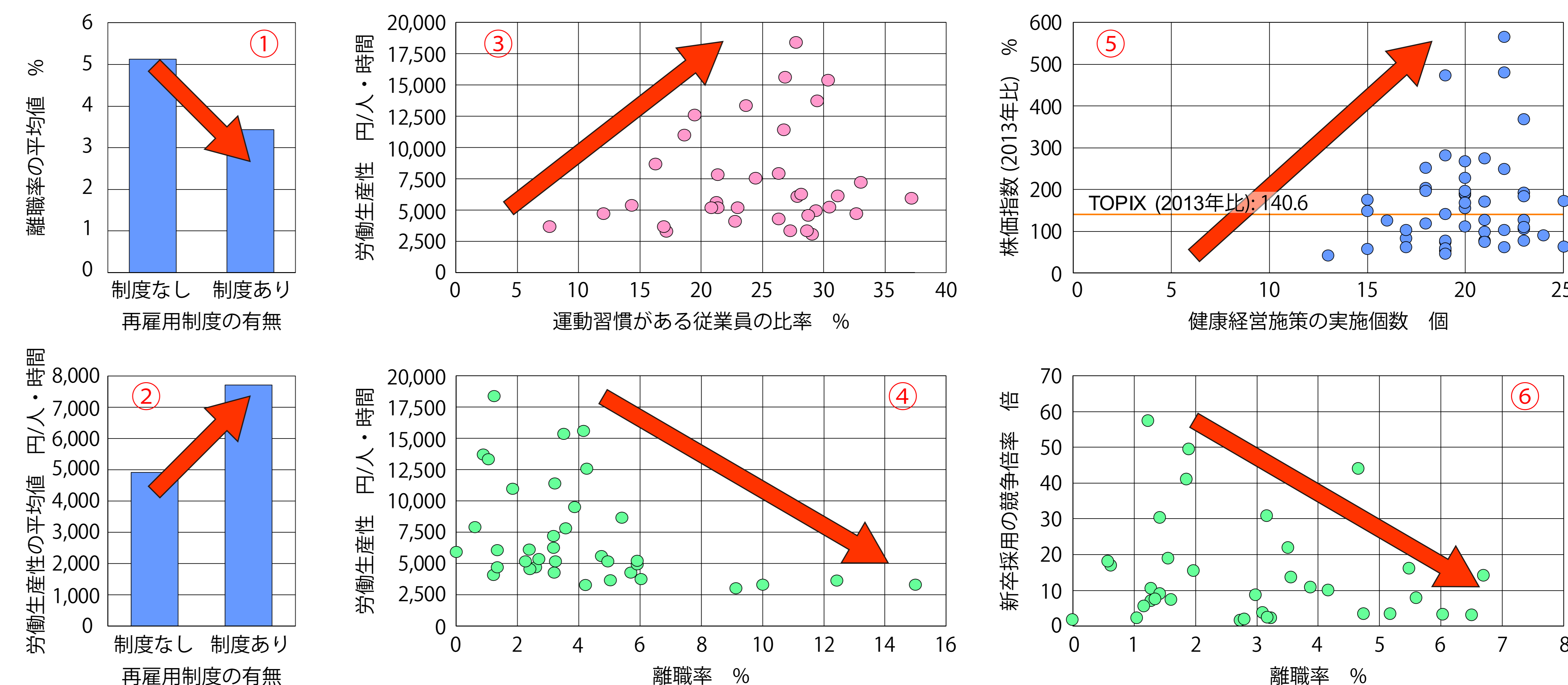
- 研究目的
 - 健康経営の施策が労働生産性や資本市場、労働市場における企業価値におよぼす影響について検証すること

^{*1} 経済産業省, 2020 ^{*2} NPO 法人健康経営研究会, 2020 ^{*3} 健康経営推進に関する研究会, 2020

データ分析

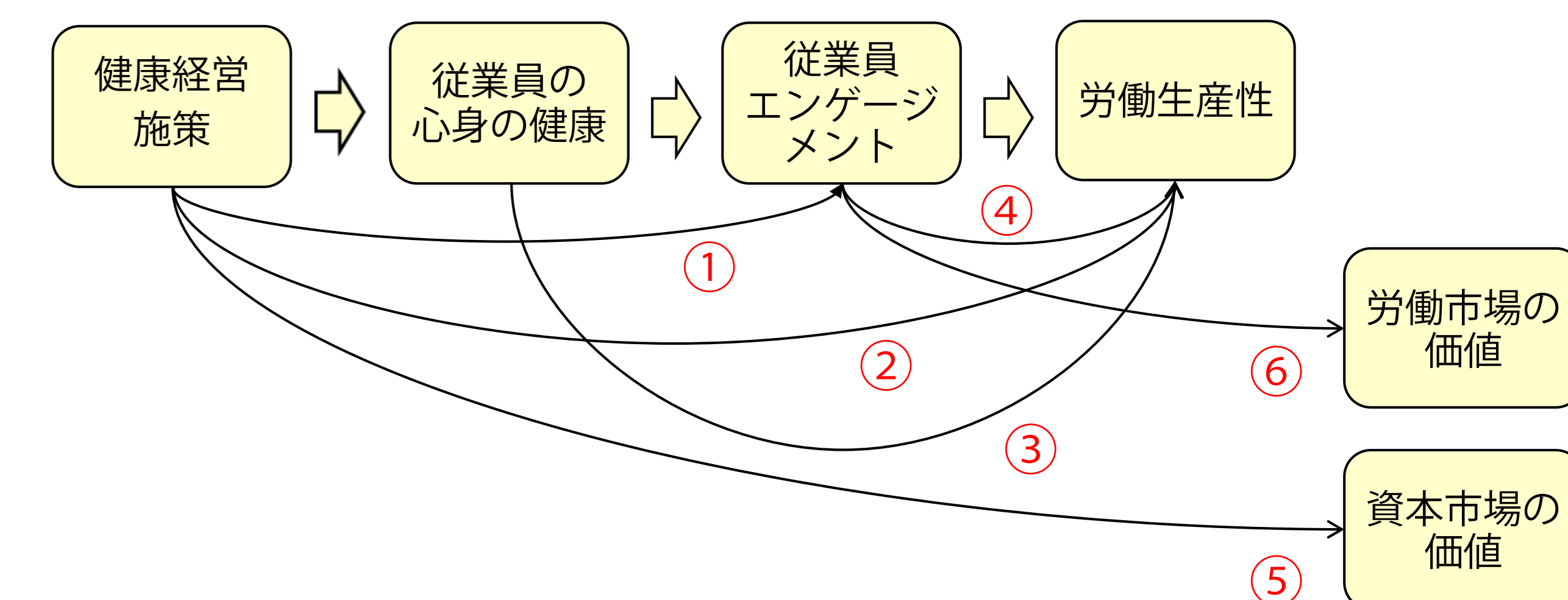
- 検証に用いたデータ
 - 「健康経営推進に関する研究会」が実施した企業アンケート (回答数121社)
 - 上場企業各社の株価 (2013年の株価を100とし, 2020年1~3月の平均株価)
 - 女性の活躍推進企業データベース オープンデータ

分析結果



まとめ

健康経営の施策から労働生産性を経て、資本市場および労働市場における企業の価値に波及するまでの一連の流れにある関係性が得られた



連絡先：情報・人間工学領域研究戦略部
ith-liaison-ml@aist.go.jp

※ 本研究は大和証券グループと産総研が共同で設置した「健康経営推進に関する研究会」において実施されました。関係者の皆様に御礼申し上げます。